

# 500通信

フードバンクうつのみやがNPO法人として認証され、11/21に登記が完了しました。予定より2か月遅れましたが、何とか発足できて正直ホッとしているところです。

さてこれからの最大の課題は会員募集活動に集中することです。実質的には来年からの活動になりますが、皆様のご支援ご協力を以前にも増してお願いする次第です。

最初の大仕事～矢野ミッション「宇都宮にもうひとつフードバンクをつくる」を実現すべく、駅東の泉が丘地区、一戸建ての契約を6月末に済ませ、7月～11月の5か月間、ほとんど毎日サテライトへ行き、

フードバンク通信⑥ -2019/12/15- 2019年1月15日創刊(通巻6号)



## フードバンクうつのみや

NPO法人 フードバンクうつのみや

TEL028-622-0021 URL tochigivnet.com

FAX/028-623-6036 栃木県宇都宮市塙田2-5-1 共生ビル3階

12/8 サテライト開所は、感慨無量。感激！  
こんなに頑張ったのはリタイア後も、  
いや現役の時を振り返っても、  
なかなかありません。

●木下一成 (フードバンクうつのみや・事務局長)



片付けや掃除、大量のゴミ出し、寄贈された備品の搬入、リフォームの手配、物資調達、ボラ依頼、実質の作業、各種手続き、などに奔走してきました。そして、ついに12/8にサテライトのオープニングパーティーを開催できました！ 本当に感慨無量です。感激でした。こんなに頑張ったのはリタイアしてから、いや現役の時を振り返ってもみてもなかなかありません。沢山の人の力を借りてここまでできたことに、皆さんに感謝の念でいっぱいです。特に若いボランティアのみんな、本当にありがとうございました。

この間、10月台風19号水害や、11月首里城火災などの災害が相次ぎ、クラウドファンディングでのリフォーム資金集め…と、思うような成果は出ませんでした。それでもその目標に向かった行動は今後の糧になることは間違いありません。

当初サテライトは現在の塙田事務所の補完的役割を想定していましたが、3月までは甚大な被害の出た栃木市周辺へのフードバンクからの食品供給基地としての活用を模索しています。これが実現すれば一気に県南支部開設への視野が開けてきます。ホームページも年内には一新し、閲覧可能となります。2020年フードバンクうつのみやに注目してください！！

## クラウド・ファンディング挑戦。

### 2日に1回=30回の「活動報告ネタ探し」に苦勞した～っ！

苦勞の結晶 <https://camp-fire.jp/projects/view/151436> 見てください

新拠点の改修費を募るためのクラウドファンディング(インターネットでの寄付集め)が終了しました。目標100万円でしたが、実際は455,000円の寄付。手数料差引で384,930円の寄付をいただけました。(嬉しいです!)が、

特に苦勞したのは、プロジェクトページを2日に1回必ず更新すると決めましたが、その「活動報告のネタ探し」でした。公開期間が61日なので30回以上更新しなければなりません。団体に関わる職員・ボランティア全員にアンケートに答えてもらったり、NPO法人とお金の話を勉強して記事にしたりと慌ただしい2か月間でした。まだ「<https://camp-fire.jp/projects/view/151436>」で閲覧可能ですので、ぜひ一度ご覧ください。

挑戦を終えてみて思うことは、**寄付型クラウドファンディングの難しさ**を改めて実感したこと、自分には知識も経験も足りない…勉強しなくてはならない、という2点です。

今回の挑戦を終えて感じたことは、真摯に謙虚に己のスキルを高めていくと共に、**応援して下さる皆様に誠意を持って接することが非常に大切**だと強く思いました。(伊東由晃)

# 今月のSOS

の一部

## 10月：19家族 (29回)

10/1 ●NK男45歳・4回・宇都宮。今日何も食べていない。9月末で腰痛悪化し派遣先の仕事を辞めた。会社の寮を退去しなければならない。昨日生保へ相談。⇒食品3kg支援。●⇒10/2：米5kg支援。

●⇒10/4：生保申請受理される。8日が寮の退去日。食品2kg支援。●⇒10/23：スマホ代や什器、保険の支払いでお金がない。年内は病気療養で仕事しない。米5.5kg食品2kg支援。

10/1 ●KT女52歳・2018/11月～継続・宇都宮。社協から相談。9月に派遣を辞め、10/9に電気が止まった。腰痛と人間関係が悪く引きこもっている状態。母親は介護施設入居。⇒米3kg食品13kg支援。社協が訪問配達。●⇒10/2：日払い派遣につないだ。水道がなく水8l支援。

10/1 ●W男44歳(鹿沼)住家なし。派遣社員として鹿沼の事業所で働くが精神疾患で体調不良、9月末解雇。会社の寮を退去した。市内T病院受診中のため宇都宮へ歩いて来た。市役所に相談したが、鹿沼で相談するように言われた。⇒食事提供。●⇒10/2：野宿して市役所へ。生保申請認められず。再度窓口へ電話し宇都宮での対応をお願いした。

10/4 ●YM女41歳・宇都宮・中1男と2人家族。スクールソーシャルワーカーから支援要請。ライフライン滞納を支払い、お金が無くなる。中1年が簡単に準備できる食品を要望。⇒米6kg食品9kg支援。

10/8 ●WT女57歳・宇都宮。体調悪く無職・無収入。家賃滞納2か月。食べる物を削って電気ガスの支払いをしてきた。昨日生活保護の申請をした。病院はお金が心配で受診していない。⇒米2kg食品4kg支援。

10/10 ●NO女44歳・2017/11月～継続・宇都宮。3人家族(中3男、中1男)。9/15入院。うつと甲状腺亢進症。傷病休業中で無収入だが傷病手当の手続きができないでいる。子ども2人とも発達障害。⇒食事提供。米10kg食品9kg支援。

10/10 ●IC男74歳・宇都宮。脳梗塞による高次脳機能障害と肺がん在宅療養。年金と生保で生活。時々金銭管理が難しくなる。今回はお金を使いすぎたか落としたかは不明。⇒米・食品3kg支援。

10/16 ●IN男38歳(宇都宮)住所不明、偽名を名乗っている。生保利用中のようだが不明。偽名の理由はまだ不明。今後の状況を落ち着かせ本心を確認していく。⇒食品数日分支援。●⇒10/25：本名を明かす。食品2日分支援。

10/24 ●KW男35歳・2回(東京)住家なし。数日食べていない。9月末まで機械工として働く。その後、今市に来て野宿していた。栃木に住み続けたいと。⇒食事提供。●⇒10/25：建設会社住込みの仕事決まる。食品4kg支援。

10/25 ●MZ男72歳・宇都宮。妻と離婚し一人暮らし。自営業だった。病気で入院して仕事ができなくなり困窮した。⇒米5kg食品3kg支援。

10/25 ●SM男47歳・宇都宮・宇都宮に住込みの仕事があると、来てみたら住む場所も仕事もなくホームレス状態。社協に相談し、仕事と家は見つかった。⇒給料でるまでので食品ほしい⇒食品4kg支援m。

●⇒11/0：仕事はまだ探している。食品を米3kg食品3kg支援。

10/26 ●II男64歳・2回・宇都宮。商売の失敗で困窮。生保を申請した。月曜日にはお金が出るようだ。無料低額宿泊所に行ったが性に合わなかった。⇒食事提供。

●⇒10/29：生保申請は受理た。食品1kg支援。

10/24 ●SK男44歳・2019/3月～継続・宇都宮。車のローン返済が家計を圧迫して困窮。仕事は継続していて一時的に支援を求める。⇒米5kg食品3kg支援。

10/30 ●HN男41歳・宇都宮。知的障害？。保健所の支援を受けている。11月から夜のY運輸の荷物仕分けに就労が決まった。⇒米3kg食品2kg支援。

10/30 ●OZ女21歳・宇都宮。2人家族。精神疾患があり父と関係が悪化し、祖母の家に移り住んだ。だが、祖母とも関係は悪く生活費は回してもらえない。自力では生活できない。⇒食品4kg支援。

10/31 ●KB男58歳・2015/11月から継続・県央。隣家が火事になり外壁・ガラス窓に延焼被害あり。障害年金なのでお金がなく直せない。障害者作業所に通所。障害2級。10年前に母と兄共同名義の家を建てたが、母が亡くなり本人がローンを月55万円払う。売りたいが名義人の兄が行方不明。家はゴミ屋敷。支援者に見られたくない様子。支援員が入っているので大丈夫と判断。⇒米5kg食品5kg支援。

10/31 ●SZ女46歳・宇都宮・小1の子と2人暮らし。8月に離婚した。無職で民

## たすかりました。

逢沢孝雄(52)さん

うつ病が原因で人間関係が苦手な私は、なかなか安定した仕事に就けず低収入でした。それでも妻と息子と3人で暮らしていました。息子は十代から精神疾患で、入院を繰り返しています。障害年金をもらっていて働ける状態ではありませんが、既に30歳過ぎ今後が心配です。

さらに妻も病気が悪化し余命が数か月と宣告され、ショックで死にたくなくなりました。介護で仕事をやめることになり日々の食べ物にも困りました。

そんな時フードバンクを紹介され、食品と気晴らしに簡単なボランティアもできて救われました。その後、妻も亡くなり落ち込んでいましたが、フードバンクで話すことで、落ち込んだ気持ちを助けてくれました。まだつらい状況が続いてますが、おかげさまで少しづつ頑張っています。

# SOS その後

## 家に調理器具一切ない。 「仕事用の包丁」しか ない、フランス料理人 の職探しの苦勞

安さん（仮名 40代）

車上生活、過勞、入院、再失業、非常勤、社保やっと加入！

安さん（40代男性）は、昨年10月、F Bに調理不要の食品を求めてきた。東京出身の安さんはフランス料理を学び事業を興したが失敗。ここ2年間は東北のゴルフ場やホテルの住む込みで洋食を作っていたが、9月に仕事がなくなり失業。鬼怒川の橋の下で車上生活を送ったが、警官の職務質問に嫌気がさし宇都宮市内で仕事とアパートを探すことにした。料理の仕事ならすぐに見かると思った安さんは、市社協の自立支援事業の「住居確保給付金」と「就労準備支援」を活用してからは姿を見せることはなくなった。

今年4月になり再びF Bにきた安さんは、短期の料理の仕事をつないで働いていた。2月にやっとレストラン厨房の長期の仕事が見つかったが、それまでの過勞で体を壊し、急性腎盂腎炎で2週間入院。再度失業して医療費、家賃、光熱水費の支払いができなくなった。病院の医療相談員の力を借りて生活保護を利用することになった。「生活保護を受けることになったが、生活

保証され、社会保険が加入できるので今回のホテルの仕事で落ち着ける」と報告に来てくれた。仕事用の「包丁」しか持っておらず、自宅には調理器具が一切なくご飯を炊くこともできなかった料理人の職探しの姿でした。

費分は飲食店アルバイトの収入で何とかしたい。」と話し、数日分の調理不要の食品を持ち帰った。

9月に「知り合いが飲食店を開くので開店準備から手伝うことになった。1か月後にはきちんと給料がもらえる」と報告に来た。「がんばれよ」の声援と共に調理不要の食品渡す。しかし、11月に「知り合いの店は資金繰りが続かず、焼き鳥店は開店できず『タダ働き』になった」と残念そうに報告に来た。でも「ハローワークで紹介された3軒の飲食店の応募します」と前向きな姿勢だった。調理不要の食品を渡す。

12月に入り市内老舗ホテルの厨房の面接に受けたら、まずは非常勤として15日から採用となった。そのホテルでは「休日が

保証され、社会保険が加入できるので今回のホテルの仕事で落ち着ける」と報告に来てくれた。

仕事用の「包丁」しか持っておらず、自宅には調理器具が一切なくご飯を炊くこともできなかった料理人の職探しの姿でした。

<生活保護>生活保護を利用していても、アルバイトや仕事は可能。保護基準額からは収入認定された金額が差し引かれるが「勤労控除」が受けられる。（仕事へ、服を着て靴を履かなくてはいけないので）。例えば15,000円の勤労収入があると15,000円分の控除が受けられる（控除額は収入に応じて、最高36,400円）。

<医療相談員>病院に入院または通院して治療している患者さんの困りごとの相談に乗ってくれる専門職。医療費の支払い、転院先。自宅での療養など医療にかかわることで患者や家族の相談を受ける。時には担当する医師への要望を仲介もしてくれる。



小澤勇治 ● 本会職員

生委員に相談した。子どもの送迎をしているので生保申請認められず。11月からの仕事が決まったが初回給与は12月25日の予定。⇒米5kg食品15kg支援。

## 11月：28家族（38回）

11/1 ● TR男55歳（立川市）住家なし。4日前に東京・立川から災害ボランティアに来たが宿泊費などでお金がなくなった。住込みの仕事を探している。午後に面接がある。⇒食事提供。

11/2 ● OH男36歳・2018/11月～継続・宇都宮。父子家庭（女11・女8）。低収入。群馬の親方のところで働き、週1～2日知り合い（女性）に子どもを見てもらっている。⇒米10kg食品3kg支援。

11/8 ● SK男47歳・宇都宮。会社の間関係が原因で精神疾患になり仕事ができなくなった。社宅生活も出され住む場所も失う⇒食品4kg支援。

11/8 ● OZ女37歳・3回・宇都宮。4人家族（夫、女3歳、女2歳）。派遣社員の夫が病弱（パニック障害と不安障害）で体調を崩し休むことがある。手取り13

万円程度。市役所に貸付の相談に行きF Bを紹介された。⇒米5kg食品8kg支援。●⇒11/14：おかず類がなくなった。米5kg食品7kg支援。●⇒11/29：1か月米15kg位食べる。⇒米11kg食品10kg支援。

11/8 ● MG男62歳・宇都宮。退職後アルコール依存、糖尿病。家族とは絶縁状態。死ぬことを考えていたが、生活保護を申請した。⇒食品3kgを支援。●⇒11/12：食品2kg支援。

11/12 ● NK女64歳・2回・日光。住み込みでホテルの仕事をしていたが、8月に自転車にて転倒し骨折。11月生保申請し受理。⇒米5kg食品5kg支援。●⇒11/18：通院の交通費もない。社協貸付けを紹介。

11/12 ● SO男55歳・3回・鹿沼。家族とのトラブルで留置所に。来月から失業保険が開始される。右腕に痛みと痺れがあり職探しが上手くいかない。⇒米5kg食品5kg支援。●⇒11/22：生保申請受理された。食品8kg支援。●⇒12/11：借金返済で困窮。食品2kgを支援。

11/15 ● MR男69歳・5回（栃木）住家なし。昨年11月から失業状態。県南と宇

都宮を往き来し職探しをしていた。ホームレス状態が続いている。⇒食品2日分支援。仕事探しのためにもアパートを決める必要性を話す。11/16アパート契約。●⇒11/20：転出届できた。食事提供。●⇒11/21：食品3kg支援。●⇒11/26」仕事の紹介を受ける。食品4kg支援。●⇒12/8：食品3kg支援。

11/16 ● HK男50歳・宇都宮。2月から更年期・不整脈等の体調不良で出勤日数が少なくなり無職状態。携帯電話も近日中に停止予定。就活が長引き経済的に疲弊した。⇒米3kg食品3kg支援。

11/19 ● AI男66歳・宇都宮。長距離トラックをやってきた。昨年2月転落し圧迫骨折。65歳定年で退職したが、仕事見つからなず困窮した。車も携帯も手放した。家賃が2・3か月未納。⇒米5kg食品2週間分支援。

11/19 ● YK男89歳・宇都宮。3人家族（長男52、二男45）食べるものがない。本人無年金、二男の障害年金のみで生活している。長男は働きに出ても1か月も続かない。生保申請で長男を連れてく

るように言われた。FBで食品の支援を勧められた。⇒食品3kg支援。担当地域包括支援センターへ連絡し訪問をお願いした。

●⇒11/21：地域包括が同行し生保申請。

**11/19 ●IW男44歳・宇都宮。**4人家族（妻：妊娠5か月、女10、男5）。6年前から精神疾患で仕事ができなくなり、生活保護を受ける。妻はパートだったが**妊娠5か月**で退職した。これまで妻のパート収入を生活保護費から引かれており、退職後にもひかれて生活費が不足。⇒食品6kg支援。●⇒11/26：あと1週間分食品ほしい。米4kg、品5kg支援。

**11/20 ●MZ男50歳・宇都宮。アルコール依存**で働いていない。親の財産で生

活してきたが入院を機に実兄が金銭管理を始めた。生保利用する予定。⇒米5kg食品10kg支援。

**11/23 ●NK女44歳（矢板）住家なし。**適応障害・**うつ**のため休職した。9月から貯金が無くなる。小山の実家との折り合いが悪く、矢板の自宅には両親がいる気がするので戻りたくない。⇒食事提供。

**11/27 ●MK女27歳・宇都宮。**2人暮らし（9月から同居男性）。遅刻して首になり失業した。母子寮にいた。長女（8）長男（7）の**二人の子どもを留守番させ**金の工面に外に出ていて警察沙汰となる。見相につながり足利の養護施設に預けられた。12月中に退去しなければならない。

⇒米3kg食品5kg支援。

**11/28 ●HG男43歳・宇都宮。**生保開始までのつなぎの食品欲しい。仕事が上手く行かなくなり失業。収入無くライフライン止まる。**自殺未遂**起こし、子どもに助けられる。その時の記憶はない。西ヶ丘病院受診。子どもは母親のところへ行っている。⇒米3kg食品5kg支援。

**11/29 ●MR男32歳・宇都宮。**体調不良で欠勤し給料減額となる。ギャンブル依存。

**スロットルで月10万円**使うことがある。現在借金を6万円/月返済中。残額300万円。弁護士に相談を電話予約済み。GS勤務。20～25万円/月。⇒米3kg食品6kg支援。

## Vネット会員に追加して、FB宇都宮の会員になってください。

徳山篤（FBうつのみや理事長）

11月末に法人登記が完了して、特定非営利活動法人フードバンクうつのみやが設立されました。いままでとちぎVネットの一部署としてフードバンク宇都宮があったわけですが、外部から存在が判りにくいという意見もあり、NPO法人化することになりました。Vネットとの関係性は、**事務所は共用**ですし、関わる**人間も重複**しますので、企業でいうところの**グループ企業の子会社的存在**として認識していただくとかわりやすいかもしれません。現在会員を大募集していますが、**とちぎVネットの会員をやめてフードバンクの会員になるということはないで、追加でフードバンクうつのみやの会員になっていただけると嬉しい**です。

FBのボランティアの皆さんも、法人化に当たって新拠点の準備や広報、助成金獲得に意欲的に活動してくれていますので

非常に頼もしく思っています。

FBの機能は2つあって、「**食品ロスを減らす**」ために多くの食品を福祉施設などに供給する機能と「**生活困窮者に食品を渡す**」機能になります。当会のFBはそれに加えて、「**生活困窮者の生活相談**」の3つの機能があります。FBに食品の相談に来る人は食品以外にも複数の困りごとを抱えているので、社会福祉士を配置して食品以外の困りごとにも対応しています。食べ物を窓口に、生活に困った人が相談に来る仕組みです。昨年は約300人がFBに相談しています。

近頃は、**20代から30代**の人の相談が多いことを体感します。社会全体に派遣労働者が増えたことで、若い人を育てる意識がなくなってきた結果かもしれません。さらに今年10月に発生した台風19号による**水害も栃木県では甚大な被害**をもたらしています。**低所得世帯では、家屋の修復も十分にできず困窮**している家庭が増えています。厳しい季節の冬を少しでも心暖かに過ごしていただけるように、**冬越しきずなセット**を募集しています。皆様の温かい心をお届けしたいと思います。



## FBボランティア募集

フードドライブ（食品受付）ボラ募集

●問 /028-622-0021（とちぎVネット）

① 2月22日（土）ハーベストウォークイベント

（小山市）11:00～16:00

② 3月7日（土）、8日（日）エコまつり

（宇都宮市環境学習センター）10:00～15:00

NPO法人 **フードバンクうつのみや**  
**会員募集**

支持会員 12,000円、賛助会員 3,000円、  
団体会員 30,000円です。



**twitter 始めました！**  
**フォローよろしく！**